単元名:学校のHPに『私たちの一日』というサイトを作ろう

科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	日常生活	言語レベル	3	必要時間数	8時間

I 単元目標

自分たちの日常生活を振り返って、韓国の韓国の高校生に紹介したい内容を、学校のHPに載せるための、エッセイ原稿を日本語と韓国語で作成することができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域	文化領域	グローバル社会領域
<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の日常生活のイメージマップや表をグループ内で発表することができる。 ◆他の人の発表を聞いたり、読んだりして内容を理解することができる。 ◆発表したエッセイに関して質問をしたり、質問に答えたりすることができる。 ◆自分たちの日常生活を紹介するエッセイを韓国語と日本語の両方で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本の中でも、各家庭ごとに生活習慣やルールがあることに気づき、その共通点や相違点、背景を考えることができる。 ◆自分と他の人の日々の過ごし方を比較し、他の人からのコメントを聞きながら、日常生活のあり方を振り返ることができる。 ◆韓国の高校生の生活について知り、日韓の共通点や相違点、韓国の中の多様性について知り、それぞれの背景を考えることができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域や国を問わず、各家庭の日常生活は多様であり、また、一定の社会的背景を反映していることを知ることができる。(知識理解) ◆グループやクラスで協力して、紹介したい日常生活の内容、写真の活用やプライバシー保護の工夫など、紹介の仕方も含めて考え、HP掲載用の原稿を作成することができる。(情報活用、協働) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>

<p>コミュニケーション能力指標</p>	<p>3-a. 毎日の生活における自分なりの過ごし方や工夫について、会話ができる。</p> <p>3-b. アルバイトの経験(頻度、期間、はじめたきっかけ、続けた理由、学んだこと、感じたことなど)について、口頭で説明できる。</p> <p>3-d. 家族内の家事分担や自分の役割について、話しあうことができる。</p> <p>3-e. 家庭内での習慣や決め事(朝晩のあいさつ、門限など)について、理由とともに文章で紹介できる。</p> <p>3-g. 日記を書くことができる。</p> <p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>
----------------------	--

Ⅲ 学習活動と評価

プレコミュニケーション活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
<ul style="list-style-type: none"> ◆家族とのあいさつや家事分担、日常生活の決めごとなどをキーワードにして、「我が家」を表すイメージマップ、または表を作成する。書いたものを見ながら、我が家の文化を紹介する。【3-d,e】 ◆自分もしくは家族の誰かの「ある一日」をとりあげ、日記を書く。【3-g】 ◆アルバイトをしている人に、その理由や内容をインタビューし、「高校生のアルバイト事情」ニュースを作成し発表をする。【3-b】 <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の日常生活のイメージマップまたは表を作り、発表する。(情報量、独創性、分かりやすさ、聞き取りやすさなど) ◆イメージマップや表をもとに、「私たちの一日」というエッセイを書く。(内容の豊富さ、面白さ、スペルや表現の適切さなど) ◆学校のHPにアップするエッセイを選び、HP原稿を作成する。(協働力、IT操作など)

コミュニケーション活動（学習シナリオ）

<p><場面状況> J高校では学校のHPに韓国語クラスのサイトを作ってもらい、J高生の日常生活を紹介するエッセイを韓国語と日本語の両方で載せることになった。</p> <p><活動の流れ> 毎日の生活に関することを韓国語で表またはイメージマップにして、グループ内で発表する(家族といつ、どんなあいさつをするか、家事の分担、食事に関する決まり事、お風呂の順番、TVのチャンネル権、アルバイトや習い事、サークル活動、門限、その他の家の決まり事や自分のこだわりなど)。 他の人の発表も聞いて、我が家の独自の文化と思われる日常風景や自分なりの日常生活の過ごし方を紹介するエッセイを書き、クラスで発表し、質問に答えたり、感想を述べ合う。 HPにアップするエッセイをクラスで相談して選ぶ。写真や表、イメージマップも適宜活用し、プライバシーに配慮しながら、協力し合って日本語版と韓国語版のHP原稿を作成する。 韓国の交流校にHPを見てもらい、感想や質問をもらうとともに、交流校の生徒たちの一日を紹介するエッセイも、メールやファイルで送ってもらい、クラスで読み、自分たちの日常生活と比較しながら、感想や気づいた点を話し合う。</p> <p>ヒント ◆学校のHPに韓国語サイトが作れない場合は、「エッセイを書き、クラスで発表する」までをする。 ◆韓国語の授業がある他の高校や、民族学校に紹介して、HPを見てもらい、コメントをもらう。</p>	
<p><目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)> ◆自分の日常生活について書いたエッセイを発表する。(適切な速度、声の大きさ、アピール力、発音の正確さなど) ◆エッセイや写真、イメージマップを使って、HPの構成にあう原稿を作成する。(写真や文章の量の適切さ、レイアウトや見せ方の工夫、内容の独創性など)</p>	
<p><使用教材・教具> パソコン</p>	
教室外(人・モノ・情報)との連繫	他教科の内容との連繫
<p>校内の学校HP係、韓国の交流校、日本国内の韓国語授業がある高校、民族学校</p>	<p>情報</p>